2937	153	題号不明	米谷静二	言語	かささぎに植田明りの果もなし	2008	『俳句歳時記　第四版』	281	￥45	￥1	￥1	夏
2938	153	題号不明	米谷静二	言語	遠州は風の国とぞ幟立つ	2008	『俳句歳時記　第四版』	344	￥45	￥1	￥1	夏
2939	153	題号不明	米谷静二	言語	夾竹桃白きは夕べ待つごとし	2008	『俳句歳時記　第四版』	411	￥45	￥1	￥1	夏
2940	153	題号不明	米谷静二	言語	散り敷きて焔くづさず海紅豆	2008	『俳句歳時記　第四版』	412	￥45	￥1	￥1	夏
2951	154	題号不明	米澤吾亦紅	言語	田水沸く遠嶺雲を育てつつ	2008	『俳句歳時記　第四版』	281	￥45	￥1	￥1	夏
2952	154	題号不明	米澤吾亦紅	言語	葛城の木がくれ神や田植唄	2008	『俳句歳時記　第四版』	318	￥45	￥1	￥1	夏
2953	154	題号不明	米澤吾亦紅	言語	誘蛾燈入江の闇を抱きにけり	2008	『俳句歳時記　第四版』	324	￥45	￥1	￥1	夏
2954	154	題号不明	米澤吾亦紅	言語	川狩の雑魚の力の魚籠鳴れり	2008	『俳句歳時記　第四版』	325	￥45	￥1	￥1	夏
2955	154	題号不明	米澤吾亦紅	言語	烏賊釣のわが灯ひとつにつゞく闇	2008	『俳句歳時記　第四版』	327	￥45	￥1	￥1	夏
2956	154	題号不明	米澤吾亦紅	言語	ちぬ釣の月光竿をつたひくる	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	441	￥45	￥1	￥1	夏
2957	154	題号不明	米澤吾亦紅	言語	壱岐の燈を鯖火たちまち奪ひけり	2008	『俳句歳時記　第四版』	382	￥45	￥1	￥1	夏
2958	154	題号不明	米澤吾亦紅	言語	海の鳥来て巌穢す花海桐	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	578	￥45	￥1	￥1	夏
2972	155	題号不明	保坂リエ	言語	さくらんぼみんな丸くてころがらず	2007	「平成秀句選集」	272	￥45	￥1	￥1	夏
2973	155	題号不明	保坂リエ	言語	浦島草過ぎるは人の弥かな	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	691	￥45	￥1	￥1	夏
2989	156	題号不明	豊口陽子	言語	背泳ぎや衛星落下しつつあり	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	281	￥45	￥1	￥1	夏
3006	157	題号不明	豊田都峰	言語	父子手をつなげば天地夕焼くる	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	90	￥45	￥1	￥1	夏
3007	157	題号不明	豊田都峰	言語	万葉の恋説く青田にかこまれて	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	107	￥45	￥1	￥1	夏
3008	157	題号不明	豊田都峰	言語	夕ぞらへひともして売る水中花	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	294	￥45	￥1	￥1	夏
3021	158	題号不明	北さとり	言語	御来光わが細き影生まれけり	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	84	￥45	￥1	￥1	夏
3022	158	題号不明	北さとり	言語	素足たのし海の果てなり陸の果てなり	2017	『昭和俳句作品年表(戦後篇)』	253	￥45	￥1	￥1	夏
3023	158	題号不明	北さとり	言語	み吉野のみ魂一つに慈悲心鳥	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	405	￥45	￥1	￥1	夏
3024	158	題号不明	北さとり	言語	摩文仁湾へ散りても散りても開く百合	2007	「平成秀句選集」	151	￥45	￥1	￥1	夏
3025	158	題号不明	北さとり	言語	きつぱりと梅鉢草や箱根晴れ	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	691	￥45	￥1	￥1	夏
3041	159	題号不明	北村仁子	言語	夕焼を使ひはたして帆を降ろす	2008	『俳句歳時記　第四版』	274	￥45	￥1	￥1	夏
3048	160	題号不明	堀葦男	言語	余花の谷木場には濡［ぬれ］材［ぎ］ふくいくと	2008	『俳句歳時記　第四版』	405	￥45	￥1	￥1	夏
3049	160	題号不明	堀葦男	言語	楊梅の樹下に月夜の真くらがり	2008	『俳句歳時記　第四版』	417	￥45	￥1	￥1	夏
3050	160	題号不明	堀葦男	言語	花期ながきこともあはれや花魁草	2008	『俳句歳時記　第四版』	443	￥45	￥1	￥1	夏
3079	162	題号不明	茂惠一郎	言語	三笠山転げてきたる日雷	2005	『二乃座』	209	￥45	￥1	￥1	夏
3080	162	題号不明	茂惠一郎	言語	夏富士に発す一水野に太る	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	97	￥45	￥1	￥1	夏